



だれでも安心して くらせる沼田市を

日本共産党

市議会議員選挙候補者

(C) カクサン部



おお ひがし

宜之

大東のぶゆき

略歴

1958年1月、三重県に生まれ、日本福祉大学（第II社会福祉学部）を卒業。利根保健生協に勤務後、市議となり現在9期目。

この間、沼田東小PTA会長、上原町育成会々長、などを歴任。

現在は、党県委員、地区委員長。上原町在住。

家族は、妻

証紙

みなさんの一票で再び議会へ

大東のぶゆきのお約束

子育て負担ゼロへ

学校給食の完全無料化

3才未満児の

保育料と食料費の無料化

国保税18才までの均等割の軽減

給付型奨学金の拡充

安心できる老後を

介護保険料の引き下げ

国保税の引き下げ

国民年金でも入れる

特別養護老人ホームの増設

若者が働ける市に

中小企業の産業振興

若者の起業支援

有害鳥獣対策強化

農林業の振興

デマンドバスをもっと便利に

買物支援の充実

憲法9条を守り生かす

再生可能エネルギーの活用

公共施設への設置、

助成の拡充、省エネ促進

大東のぶゆき選挙事務所

上原町1689-9 電話：30-2075

市議会議員候補者ピラ

頒布責任者：植野良一 白沢町下古語父192-1

印刷所 沼田市上沼須町659-2 (有)コトブキ印刷

変えよう

市民のくらし 支える市政へ



こんにちは

大東のぶゆき

です

食料品・電気・ガス・ガソリンの値上げが、くらしに重くのしかかっているなか、岸田内閣は、年金を減らし、75歳以上の医療費窓口負担を2倍にしました。

さらに岸田内閣は、日本が攻撃もされていないのに他国を攻撃する敵基地攻撃能力の保有、軍事費2倍化を打ち出し、日本を戦争にまきこもうとしています。

いま、求められているのは、国民のくらしを守り、戦争を起させないことです。

物価高騰やコロナ禍の影響で、くらしが大変になっています。市政がしっかりと市民のくらしを支えることが必要です。

安心して子育てができるよう給食費の無料化や保育料の軽減の拡充など子育て支援の充実、安心して老後がすごせるよう介護の充実や買い物支援、デマンドバスの充実、産業の育成、活性化が必要です。

これからも私は、みなさんと力を合わせ、平和とくらしを守り、だれもが希望を持って、安心してくらせる沼田市をめざし全力がんばります。

みなさんと力を合わせ実現しました

- 飲食店、観光業、農業などへの支援
- 18才以下の医療費無料化
- 市街地に特養ホーム増設
- 産婦人科医師確保に補助
- 中学3年生の給食費無償化
- 大学生・短大生・専修学生へ
月10万円の給付型奨学金の創設
- 歴史資料館の設置
- デマンドバスの運行



日本共産党の議席確保に 2票・3票と支持を広げてくださーい